

## アカデミア限定

## Dionex Aquion イオンクロマトグラフキャンペーン

品質、頑丈さ、信頼性を備えたサーモフィッシャーサイエンティフィックのイオンクロマトグラフ。分析に必要な検出器、ソフトウェアを併せてアカデミアの方限定で特別価格にてご提供します。Thermo Scientific™ Dionex™ Aquion™ ICシステムは、イオン分析の初心者でもすぐに使うことができるように設計されており、信頼性が高く安定したパフォーマンスを発揮します。

**測定対象物** ● 無機陰イオン ● アルカリ金属 ● アルカリ土類金属 ● 有機酸

## 特長

- コンパクトで省設置スペース
- 日本語のソフトウェアで制御およびデータ処理が可能
- 低ノイズで高感度な分析を実現する電解再生サプレッサーが使用可能
- 脈動が少なく安定したベースラインを得られる直列デュアルピストンポンプを採用
- 安定した測定が可能な電気伝導度検出器を搭載

アカデミア限定特別価格

▶▶▶ 250万円

## 含まれるもの

- Dionex Aquion ICシステム
- Thermo Scientific Dionex Chromeleon™ ソフトウェア
- 電解再生サプレッサー
- 電気伝導度検出器

※カラムは別途購入が必要です。



Dionex Aquion ICシステム

キャンペーン期間

2018年3月30日(金) 受注分まで

本キャンペーンのお問い合わせはこちら [www.thermofisher.com/jp-ic-academia17](http://www.thermofisher.com/jp-ic-academia17)

## イオンクロマトグラフィーとは

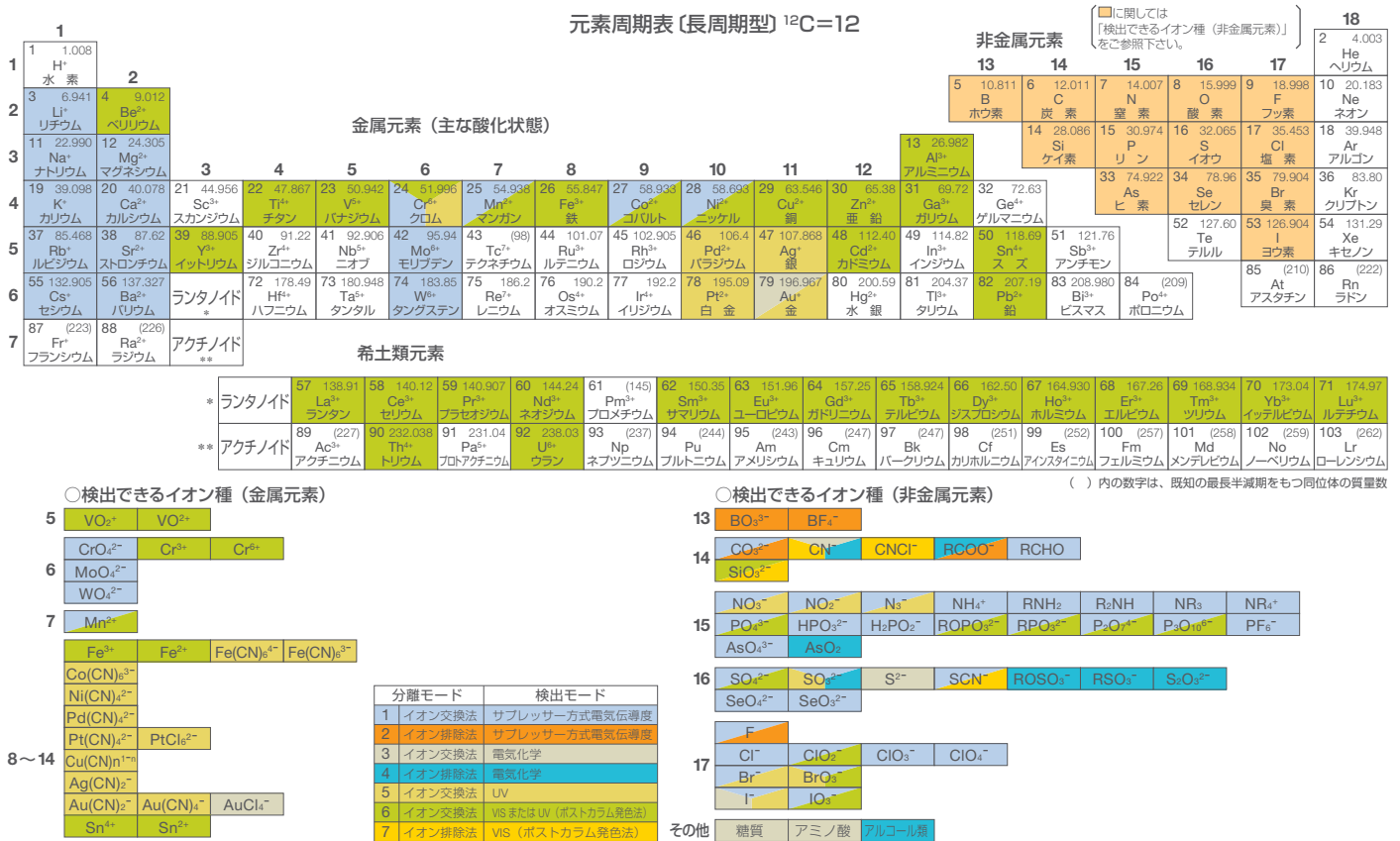
イオン種成分をイオン交換体を用いた分離部で分けて、電気伝導度検出、電気化学検出、吸光光度検出などで検出する分析手法です。

## イオンクロマトグラフが用いられる分野

環境分野では、水道水、排水、プロセス水、洗浄水中などの無機陰イオンの分析で用いられています。また、化学・製薬・食品会社などの品質管理でもイオン分析は注目されています。

## イオンクロマトグラフィーの分析対象イオン種

イオンクロマトグラフィーでは、主に無機陰イオンと陽イオンの測定が行えます。また、一部の有機酸やアミンの測定も可能です。

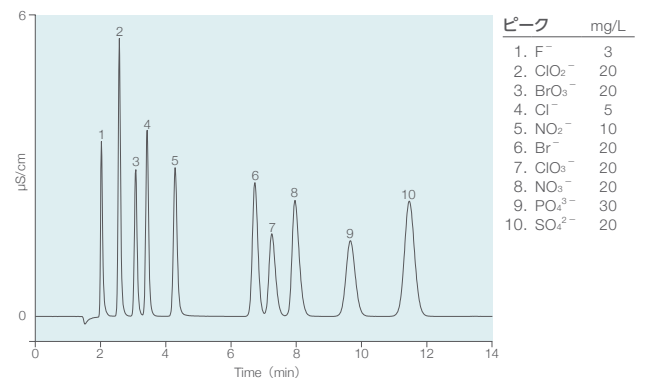


## ハロゲン酸化物を含む陰イオン分析例

無機陰イオン分析用カラムを使用した分析例です。水道水、排水、地下水など、多様な試料中の一般の無機陰イオンとハロゲン酸化物を分析した結果です。

### 分析条件

カラム	Dionex IonPac AS12A (4 X 200 mm)	流量	1.5 mL/min
	Dionex IonPac AG12A (4 X 50 mm)	検出器	電気伝導度 (サブレッサー使用)
カラム温度	30°C	試料注入量	10 µL
溶離液	2.7 mmol/L Na <sub>2</sub> CO <sub>3</sub> 0.3 mmol/L NaHCO <sub>3</sub>		



© 2017 Thermo Fisher Scientific K.K. 無断複製・転写を禁じます。 IC164\_A1705SO  
ここに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。  
ここに記載されている内容は予告なく変更することがあります。

## サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

分析機器に関するお問い合わせはこちら

TEL: 0120-753-670 FAX: 0120-753-671  
Analyze.jp@thermofisher.com

facebook.com/ThermoFisherJapan

@ThermoFisherJP

www.thermofisher.com

**ThermoFisher**  
SCIENTIFIC